

子供の人権

11月19日(土)に実施した学習発表会では、入れ替え制での観覧となりましたが、多くの保護者の方にご来場いただき子供たちが一生懸命発表する姿をご覧いただくことができました。今年度から、「学習発表会」という行事として、1・3・5年生は生活科や総合的な学習の時間で学習したことを発表し、2・4・6年生は音楽の合奏の発表をしました。どの学年も練習や調べ学習の段階から本気で取り組み、学習の成果を発表することができました。中でも高学年である5年生は、SDGsについて自分事として調べ、自分たちにできることを発表することができました。そして、6年生は、メドレーの中で1組から2組へ流れるように演奏者が入れ替わり、最後は学年全体での演奏になる、まさに心を一つにした合奏をすることができました。この学習発表会の行事を通して、子供たちにとってできるようになったことが増え、自信をもって生活することができるようになればと思います。

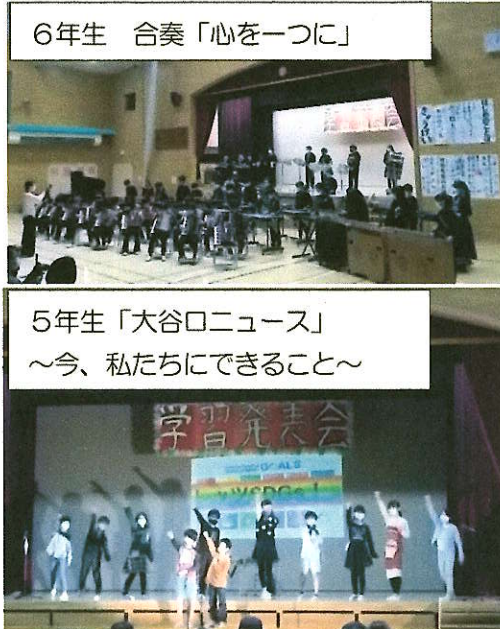
さて、毎年12月4日から10日は「人権週間」です。これは、1948年12月10日、国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されたことによります。その後、1989年に「子どもの権利条約」が採択されました。この条約では、「18歳未満の子どもを権利をもつ主体と位置付け、おとなと同様、一人の人間として人権を認める」としています。つまり、子供を社会の中における一人の人間として認め、その人権を大切にするという条約です。この条約が定める権利には、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」などが定められています。

私たち大人が、「子供の人権を大切にすると」とは、具体的にはどのようなことか考えてみます。学校では、体罰等、子供を心身に傷付ける言動は絶対にしないように努めています。また、いじめの予防、早期発見・早期解決を図るため、アンケートをとったり、子供たちに声をかけをしたりしています。子供たちが仲間と協力しながら、安心安全に学校生活を送れるようにすることが、「子供の人権を大切にすること」であると考えます。

さらに、「参加する権利」が守られるように、子供たちの主体的な活動を促す教育活動を進めています。特に今年度は、たてわりリンピックという行事【12月17日(土)】を実施します。このたてわりリンピックは、たてわり班対抗でゲームを競うのですが、種目の決定から当日の運営までの全てを6年生が中心となって行います。現在準備段階中ですが、先日、たてわり班の1年生から5年生にゲームのルールを説明するときには、6年生がChromebookを駆使しながらプレゼンする姿が見られました。たてわりリンピック当日は、6年生だけでなく全ての子供たちが、自分の班の勝利を目指して、楽しく協力しながら本気で参加してほしいと思います。

12月7日(水)の児童朝会では、子供たちに向けて「互いの人権を大切にする」という話をします。「自分を大切にするとともに周りの人を大切にするとともに、人権を大切にするためには、学校のきまりを守って生活することが大切であることを話す予定です。

校長 高野 剛一



12月の行事予定

日	月	行事	校時					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	5時間授業 安全指導・安全点検	5	5	5	5	5	5
2	金	SC	5	5	5	6	6	6
3	土							
4	日							
5	月	クラブ活動⑥	5	5	5	6	6	6
6	火	特別時程5時間授業 個人面談1 たてわり④	5	5	5	5	5	5
7	水	午前授業 個人面談2	4	4	4	4	4	4
8	木	特別時程5時間授業 個人面談3 SC	5	5	5	5	5	5
9	金	午前授業 個人面談4	4	4	4	4	4	4
10	土							
11	日							
12	月	特別時程5時間授業 個人面談5	5	5	5	5	5	5
13	火	東武鉄道出前授業(4)③④	5	6	6	6	6	6
14	水	たてわり⑤	5	5	6	6	6	6
15	木	午前授業 SC	4	4	4	4	4	4
16	金		5	5	5	6	6	6
17	土	土曜授業プラン たてわりリンピック本番	3	3	3	3	3	3
18	日							
19	月		5	5	5	6	6	6
20	火	避難訓練(二次避難)	5	6	6	6	6	6
21	水	5時間授業	5	5	5	5	5	5
22	木	5時間授業 大掃除 給食終 SC	5	5	5	5	5	5
23	金	終業式	4	4	4	4	4	4
24	土							
25	日							
26	月	冬季休業日始						
27	火							
28	水	冬季休業日は年明け1月9日(月)まで 3学期は1月10日(火)から						
29	木							
30	金							
31	土							

【「原爆先生」特別授業】 6年生

11月15日に「NPO法人原爆先生」の講師をお招きして特別授業をして頂きました。6年生は、社会で歴史を、国語で「ヒロシマのうた」という戦争教材を学習します。私たち担任は、できる限り分かりやすく、その悲惨さや平和の大切さを伝えてはいますが子供たちにとっては「実際にあったこと」と捉えることは難しいようです。

そのような中、「原爆先生」の授業では少年兵士がヒロシマの爆心地に踏み入り、様々な苦難を乗り越える話を語ってくれます。およそ2時間の長い時間でしたが、実際に起こった臨場感あふれる話に子供たちは真剣に聞き入っていました。授業後に書いた感想文には、「分かったと思ったけれど、想像以上だった。」「日本で実際に起こったことだということにびっくりした。」「この話は、これからも伝えていかなければならないことだと思う。」などが書かれ、子供たちの心に響いたことが分かりました。

戦争と平和。現在の日本では日々考えることがなくなったからこそ、改めてこのような機会を設けることが必要だと感じました。

【伝承遊び】 1年生

先日、昔遊び(お手玉・けんだま・こま回し・おりがみ・あやとり・かるた・ぼうずめくり)を地域の方からも教えていただきました。たくさんの方に頑張りを認められることで自信をもてるようになり、さらに上手になりたいという意欲が湧いてきました。学習発表会が終わった今も、どんどん新しい技を成功させ、レベルアップしています。みんなでいろいろな昔遊びに触れる機会は、子供たちにとって大切な経験となりました。参加してくださった保護者、地域の皆さま、ありがとうございました。

